

# 横芝光町 DX人材育成計画

第2.0版

(令和8年度～令和11年度)

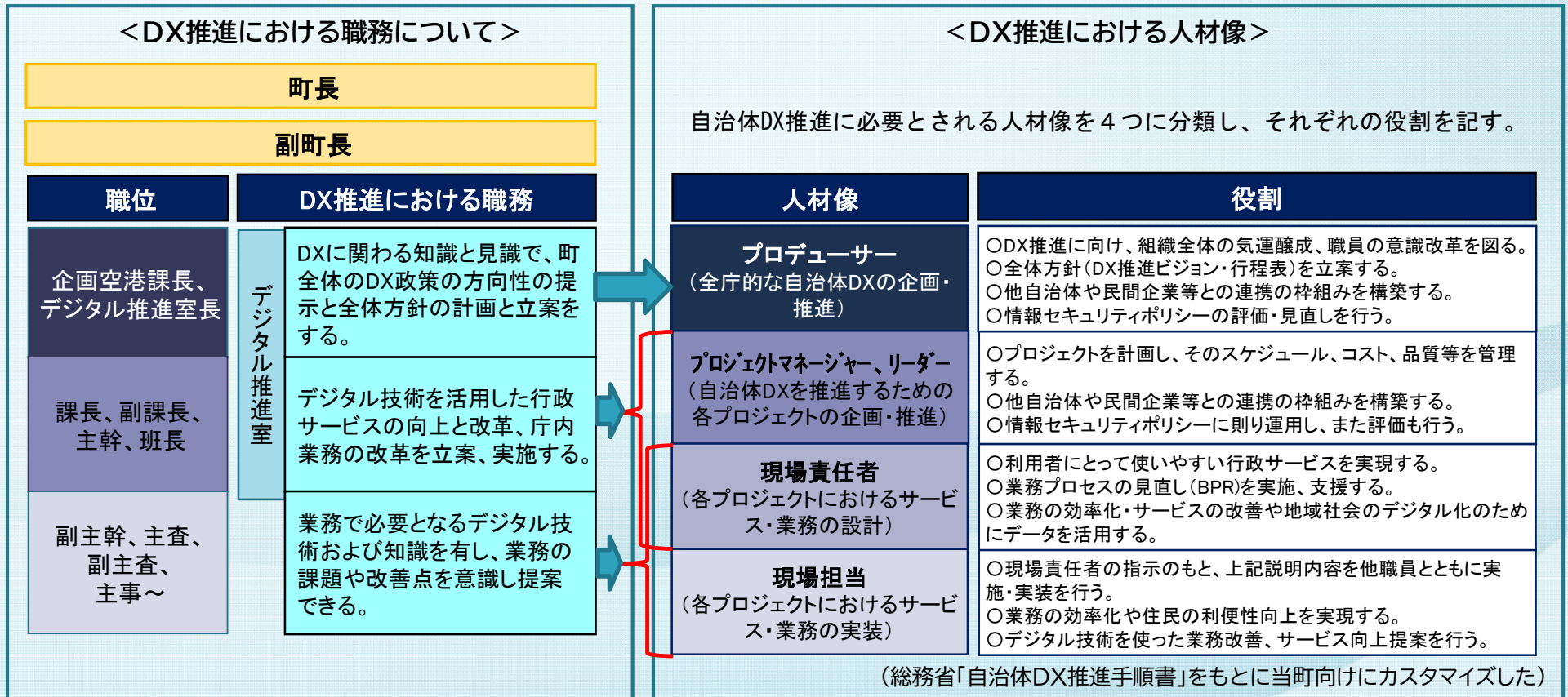
2026年3月

企画空港課 デジタル推進室

# 1. 育成方針・職務・人材像

## ■育成方針

- ・様々なデジタル技術を活用して、業務効率化や行政サービスの利便性向上を図っていく職員を育成する。
- また、庁内全体のDX意識の醸成と、将来にわたり継続してDX・業務改善を推進していく体制を構築する。

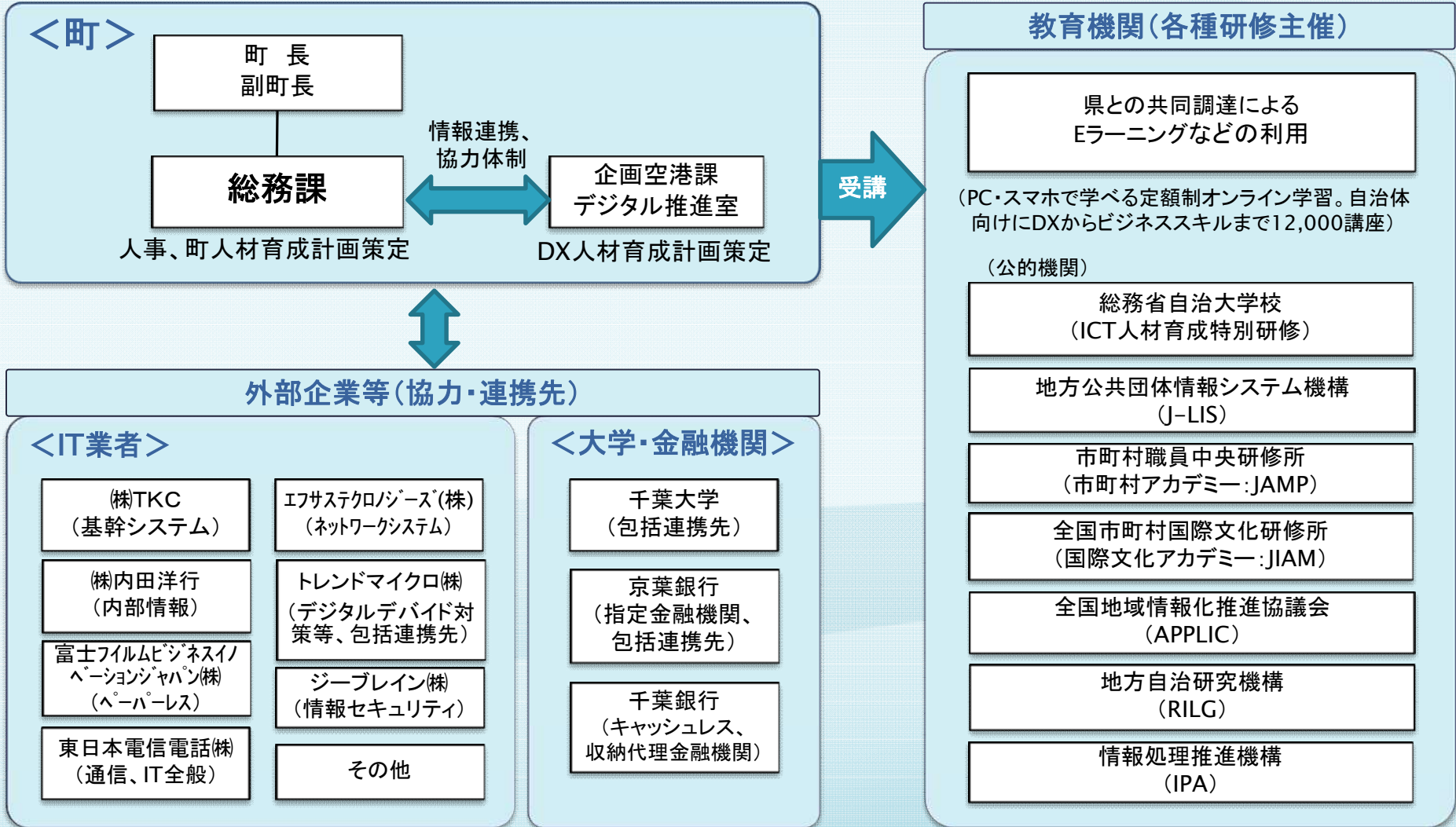


- ・上記人材像の役割を遂行するために必要となるスキル標準を定め、研修計画を策定する。
- また、デジタル関連資格(ITパスポート、情報セキュリティマネジメントなど)の取得を推進するための、諸施策を検討する。

## 2. DX人材像・役割と研修資格例

職位	人材像	役割	研修、資格例
企画空港課長、 デジタル推進室長	<ul style="list-style-type: none"> <li>●プロデューサー (全庁的な自治体DXの企画・推進)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●DX推進に向け、組織全体の気運醸成、職員の意識改革を図る。</li> <li>●全体方針(DX推進ビジョン・行程表)を立案する。</li> <li>●他自治体や民間企業等との連携の枠組みを構築する。</li> <li>●情報セキュリティポリシーの評価・見直しを行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ICT人材育成特別研修(総務省自治体大学校)</li> <li>・自治体CIO育成研修(APPLIC)</li> <li>・ITストラテジスト(IPA)</li> <li>・CSIRT関連研修</li> </ul>
課長、副課長、 主幹、班長、 デジタル推進室員	<ul style="list-style-type: none"> <li>●プロジェクトマネージャ、リーダー (自治体DXを推進するための各プロジェクトの企画・推進)</li> <li>●現場責任者 (各プロジェクトにおけるサービス・業務の設計)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●部門ごとのDX推進プロジェクトを計画し、そのスケジュール、コスト、品質等を管理する。</li> <li>●他自治体や民間企業等との連携の枠組みを構築する。</li> <li>●情報セキュリティポリシーに則り運用し、また評価も行う。</li> <li>●利用者にとって使いやすい行政サービスを実現する。</li> <li>●業務プロセスの見直し(BPR)を実施、支援する。</li> <li>●業務の効率化・サービスの改善や地域社会のデジタル化のためにデータを活用する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自治体DX基礎セミナー</li> <li>・自治体DX業務改革セミナー(以上RILG)</li> <li>・行政のデジタル化の推進(JAMP)</li> <li>・プロジェクトマネージャ</li> <li>・ITパスポート</li> <li>・情報セキュリティマネジメント(以上IPA)</li> <li>・CSIRT関連研修</li> </ul>
副主幹、主査、 副主査、主事～	<ul style="list-style-type: none"> <li>●現場担当 (各プロジェクトにおけるサービス・業務の実装)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●現場責任者の指示のもと、上記説明内容を他職員とともに実施・実装を行う。</li> <li>●業務の効率化や住民の利便性向上を実現する。</li> <li>●デジタル技術を使った業務改善、サービス向上提案を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自治体DX入門セミナー</li> <li>・データ利活用入門セミナー(以上J-LIS)</li> <li>・ITパスポート(IPA)</li> </ul>
デジタル推進室 (ネットワーク担当)	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ファシリティマネージャ</li> <li>●庁内システム全体のファシリティの導入・運用責任者</li> <li>●情報セキュリティの現場責任者</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●基幹システム(住記・税)・内部情報システムを中心とした庁内システムのハードウェア・ソフトウェア・ネットワーク等ファシリティの導入・運用を行う。</li> <li>●情報セキュリティ管理者の指示のもと、全庁的な運用を担当する。情報セキュリティの教育・訓練を計画し実施する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ITパスポート</li> <li>・情報セキュリティマネジメント</li> <li>・基本情報処理技術者</li> <li>・ITサービスマネージャ(以上IPA)</li> <li>・CSIRT関連研修</li> </ul>

# 3. DX人材育成の体制、関連機関等



# 4. スケジュール

項目	令和8年度 (2026)	9年度 (2027)	10年度 (2028)	11年度 (2029)	12年度 (2030)	
DX推進計画	<p style="text-align: center;">第2期DX推進計画 (R8-R11)</p> <p style="text-align: center;">← 前期計画      後期計画 →</p>					第3期DX推進計画 (R12～)、 人材育成計画
職位別研修 (DX推進委員除く)	<p>計画作成 → 研修の実施(年1～2回/人)～研修内容の見直し(年1回)</p>					
DX推進委員研修 (Eラーニング)	<p>Eラーニングの受講(年20H/人)</p>					
DX関連資格取得 支援	<p>制度設計 → 取得資格支援(ITパスポート、情報セキュリティマネジメント等)</p> <p style="text-align: center;">前期目標: 資格取得者10人      後期目標: 資格取得者30人</p>					
個人のデジタルスキルシートの作成とDX目標設定	<p>制度設計 → シート作成 → 試験運用～見直し → 運用・人事評価への反映</p> <p>*「デジタルスキルシート」の項目案 ・資格取得状況、DX推進職員経験、情報化担当経験、DX関連研修受講実績(Eラーニング)業務改善、改革経験とその役割(PM、PLなど)</p>					
各課による業務改革・改善の提案と実施	<p>制度設計 → 提案と実施どちらかを、各課目標年間1件以上</p> <p>*学んだことを、現場実務で活用しDXを推進する経験を積ませる。管理職評価にもつなげる。</p>					

## 5. DX推進リーダー育成目標(KPI)

項目	令和8年度 (2026)	令和9 (2027)	令和10 (2028)	令和11 (2029)	
人数	20名	30名	30名	40名	のべ 120名
ひとりあたり 研修時間	約20H	約20H	約20H	約20H	—
内容	(Eラーニングと集合研修) DX知識 プロジェクトマネジメント 業務改善・効率化スキル ITスキル(データ分析、 生成AI、ITツール) 情報セキュリティ	(Eラーニングと集合研修) DX知識 プロジェクトマネジメント 業務改善・効率化スキル ITスキル(データ分析、 生成AI、ITツール) 情報セキュリティ	(Eラーニングと集合研修) DX知識 プロジェクトマネジメント 業務改善・効率化スキル ITスキル(データ分析、 生成AI、ITツール) 情報セキュリティ	(Eラーニングと集合研修) DX知識 プロジェクトマネジメント 業務改善・効率化スキル ITスキル(データ分析、 生成AI、ITツール) 情報セキュリティ	—

\*上表は、DX推進リーダー(DX推進員)向けであり、その他職員については年1~2回程度(計2H~3H)の研修実施を目標とする。

# 6. 資格取得の参考資料(情報処理国家試験)

IPA: 独立行政法人情報処理推進機構HPより



(資格一部説明)

・ITパスポート

職業人及びこれから職業人となる者が備えておくべき、ITに関する共通的な基礎知識をもち、ITに携わる業務に就くか、担当業務に対してITを活用していこうとする者。

・情報セキュリティマネジメント

情報システムの利用部門にあつて、情報セキュリティリーダーとして、部門の業務遂行に必要な情報セキュリティ対策や組織が定めた情報セキュリティ諸規程(情報セキュリティポリシーを含む組織内諸規程)の目的・内容を適切に理解し、情報及び情報システムを安全に活用するために、情報セキュリティが確保された状況を実現し、維持・改善する者。

・基本情報技術者

ITを活用したサービス、製品、システム及びソフトウェアを作る人材に必要な基本的知識・技能をもち、実践的な活用能力を身に付けた者。